

令和5年度

当初予算の概要



目次

令和5年度 戸田市当初予算の概要	1
令和5年度 戸田市一般会計・特別会計歳入歳出予算	2
歳入予算の概要	3
市税（当初予算額と決算額）の推移	3
主な科目の増減内容	4
歳出予算の概要	5
目的別分類	5
主な科目の増減内容	5
性質別分類	7
主な増減内容	7
市税の状況	8
主な事業	10
こども応援プロジェクト	10
100年健康プロジェクト	12
防災プロジェクト	14
令和5年度の主な取組 （3大プロジェクト以外）	16

消費税率の引上げ分に係る地方消費税交付金の使途について	19
競艇事業収益金充当に関する調	20
令和5年度 戸田市水道事業会計予算	21
令和5年度 戸田市下水道事業会計予算	22
令和5年度 予算マップ	23

令和5年度 戸田市当初予算の概要

令和5年度 一般会計	590億6,000万円
	(前年度比 +26億4,000万円 +4.7%)
特別会計合計	235億7,569万4千円
	(前年度比 +8億3,384万4千円 +3.7%)
全会計合計	826億3,569万4千円
	(前年度比 +34億7,384万4千円 +4.4%)

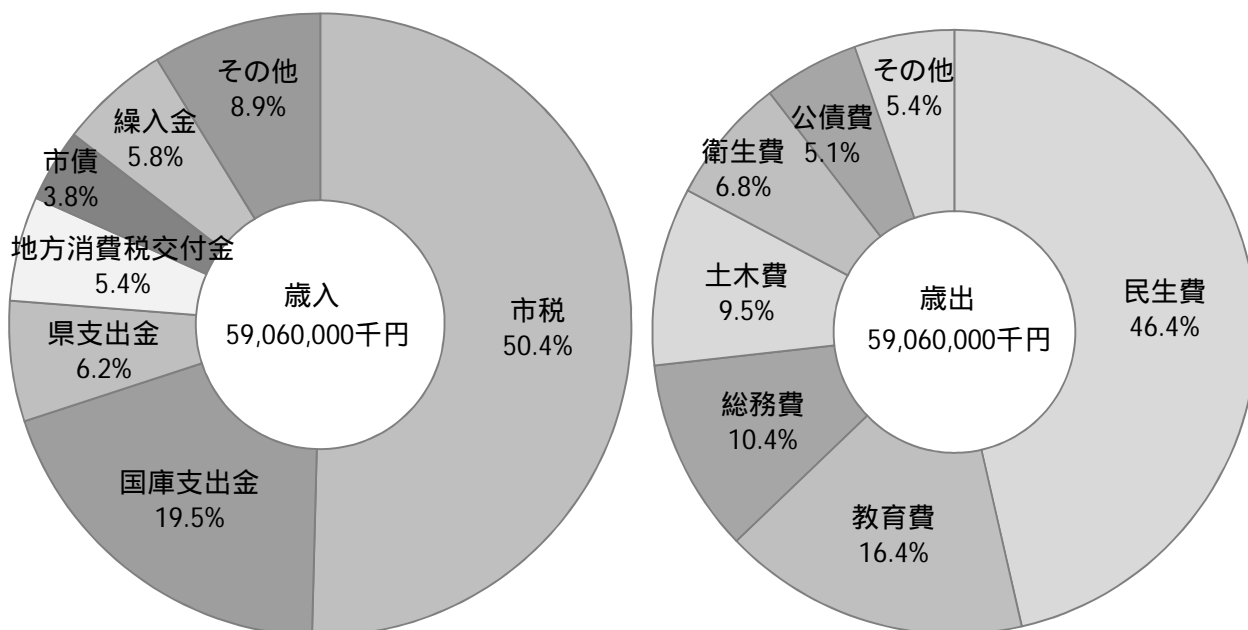
一般会計歳入の主な増

- ・市税 +約10億9,000万円 (+3.8%)...市民税の増等により
- ・国庫支出金 +約6億3,800万円 (+5.8%)...民生費国庫負担金の増等により
- ・繰入金 +約9億5,100万円 (+38.8%)...財政調整基金の増等により

一般会計歳出の主な増

- ・総務費 +約8億2,200万円 (+15.5%)...スロープ改修工事による増等により
- ・民生費 +約6億1,400万円 (+2.3%)...民間保育所事業の増等により
- ・土木費 +約9億6,500万円 (+20.7%)...都市計画道路前谷馬場線整備事業の増等により

一般会計歳入歳出構成



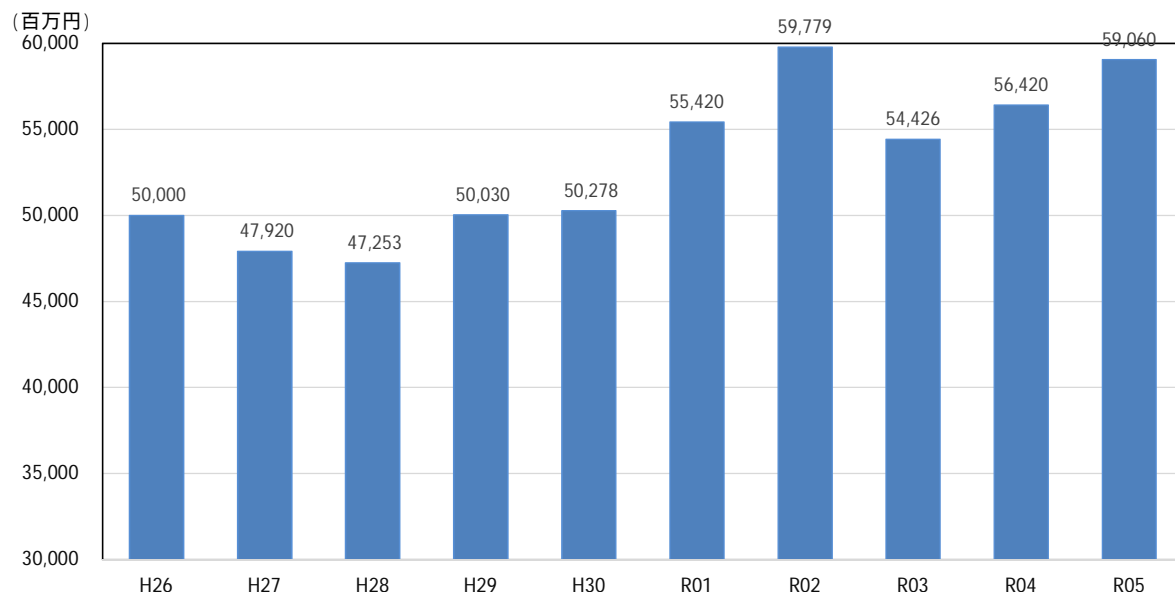
令和5年度 戸田市一般会計・特別会計歳入歳出予算

令和5年度 一般会計・特別会計予算額一覧表

(単位：千円)

会計名		令和5年度	令和4年度	比較	対前年度 伸率(%)
一	一般会計	59,060,000	56,420,000	2,640,000	4.7
特別 会計	国民健康保険	11,022,000	10,843,461	178,539	1.6
	市民医療センター	739,201	848,567	109,366	12.9
	交通災害共済事業	4,997	4,953	44	0.9
	海外留学奨学事業	8,825	14,127	5,302	37.5
	火災共済事業	2,657	2,839	182	6.4
	新曽第一土地区画整理事業	901,326	956,581	55,255	5.8
	介護保険	8,620,779	7,997,318	623,461	7.8
	新曽第二土地区画整理事業	675,044	518,027	157,017	30.3
	後期高齢者医療	1,483,569	1,461,674	21,895	1.5
	在宅介護支援事業	117,296	94,303	22,993	24.4
	特別会計合計	23,575,694	22,741,850	833,844	3.7
	合	計	82,635,694	79,161,850	3,473,844

一般会計予算規模の推移



一般会計・特別会計予算額

0.6%増

一般会計は26億4,000万円の増額で、主な増額理由としては、市内公共施設の電気・ガス料金高騰への対応、全小中学校への電子黒板機能付プロジェクタの導入、庁舎スロープ改修等工事、民間保育所事業等があります。

特別会計は全体で約8億3,400万円の増額で、介護保険や新曽第二土地区画整理事業等を増額としています。また、市民医療センターや新曽第一土地区画整理事業等は減額としています。

これにより、令和4年度の一般会計及び特別会計の合計額は82億6,356万9千円で、前年度に比べ、約34億7,384万4千円の増額としています。

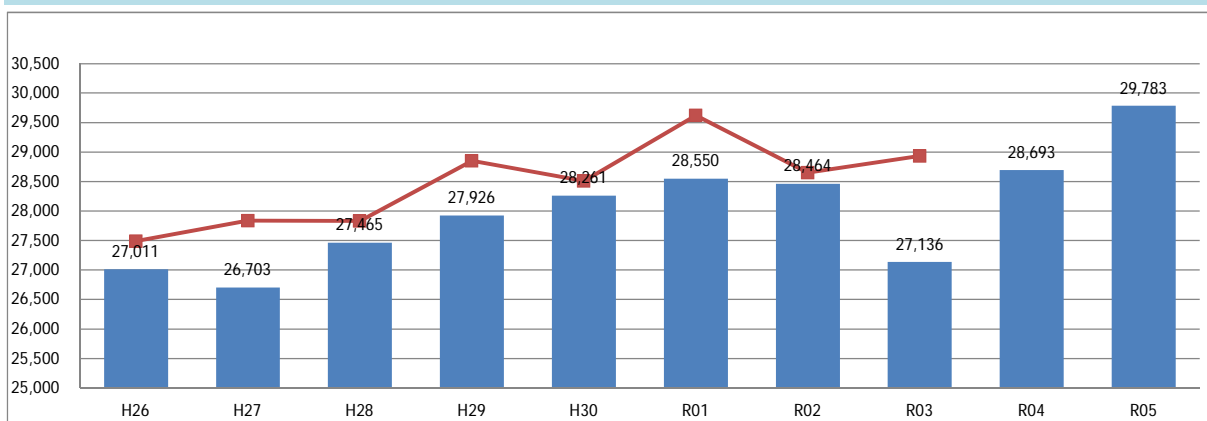
歳入予算の概要

一般会計款別集計表 (歳入)

(単位：千円)

款	令和5年度	令和4年度	比較	対前年度 伸率(%)	構成比(%)
1 市 税	29,783,011	28,692,632	1,090,379	3.8	50.4
2 地 方 譲 与 税	233,000	232,726	274	0.1	0.4
3 利 子 割 交 付 金	16,000	18,000	2,000	11.1	0.0
4 配 当 割 交 付 金	150,000	120,000	30,000	25.0	0.3
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	180,000	90,000	90,000	100.0	0.3
6 法 人 事 業 税 交 付 金	350,000	270,000	80,000	29.6	0.6
7 地 方 消 費 税 交 付 金	3,215,000	3,215,000	0	0.0	5.4
8 ゴルフ場利用税交付金	7,000	7,000	0	0.0	0.0
9 環 境 性 能 割 交 付 金	33,600	33,600	0	0.0	0.1
10 地 方 特 例 交 付 金	173,945	159,000	14,945	9.4	0.3
11 地 方 交 付 税	23,000	20,000	3,000	15.0	0.0
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	15,500	18,000	2,500	13.9	0.0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	462,373	471,198	8,825	1.9	0.8
14 使 用 料 及 び 手 数 料	540,985	554,021	13,036	2.4	0.9
15 国 庫 支 出 金	11,545,066	10,907,279	637,787	5.8	19.5
16 県 支 出 金	3,693,295	3,610,661	82,634	2.3	6.2
17 財 産 収 入	291,513	278,851	12,662	4.5	0.5
18 寄 附 金	34,055	18,237	15,818	86.7	0.1
19 繰 入 金	3,400,713	2,449,433	951,280	38.8	5.8
20 繰 越 金	750,000	750,000	0	0.0	1.3
21 諸 収 入	1,923,243	1,975,561	52,318	2.6	3.3
22 市 債	2,238,701	2,528,801	290,100	11.5	3.8
歳 入 合 計	59,060,000	56,420,000	2,640,000	4.7	100.0

市税(当初予算額と決算額)の推移



棒グラフ ... 予算 折れ線グラフ ... 決算 数値 ... 予算額

主な科目の増減内容（単位：千円）

株式等譲渡所得割交付金 100%増

株式等譲渡所得割交付金は9,000万円の増額で、近年の交付状況から増額としています。

- ・株式等譲渡所得割交付金 + 90,000 (90,000 18,000)

法人事業税交付金 29.6%増

法人事業税交付金は8,000万円の増額で、近年の交付状況から増額としています。

- ・法人事業税交付金 + 80,000 (270,000 350,000)

国庫支出金 5.8%増

国庫支出金は約6億3,700万円の増額で、保育士等の処遇改善等による民間保育園に対する施設型給付費等に係る国庫負担金や前谷馬場線の無電柱化推進計画事業、出産子育て応援給付金事業等に係る国庫補助金等を増額しています。また、小学校の増改築工事の進捗状況等により学校施設環境改善交付金等を減額しています。

- ・施設型給付費 + 266,019 (1,495,065 1,761,084)
- ・無電柱化推進計画事業 + 134,579 (58,850 193,429)
- ・出産子育て応援給付金事業 + 109,134 (0 109,134)
- ・学校施設環境改善交付金 349,470 (451,767 102,297)

繰入金 38.8%増

繰入金は約9億5,100万円の増額で、財政調整基金を約1億7,100万円増額し、公共施設等整備基金は2億円減額しています。

- ・財政調整基金 + 1,171,056 (1,869,720 3,040,776)
- ・公共施設等整備基金 200,000 (500,000 300,000)

諸収入 2.6%減

諸収入は約5,200万円の減額で、ポートルース事業収入は前年度当初予算額と同額としていますが、中小企業金融預託金等元金収入等を事業の状況に伴い減額しています。

- ・中小企業金融預託金等元金収入 51,200 (235,000 183,800)

市債 11.5%減

市債は約2億9,000万円の減額で、戸田第一小学校改築等事業、小学校（新曾北小学校、笹目小学校、戸田第二小学校）の外壁及び屋上防水等改修事業等に起債を予定しています。

- 主な起債予定
- ・上戸田川整備事業 74,500
 - ・新曾小学校教室棟（含給食調理場）増築等事業 123,600
 - ・戸田第一小学校改築等事業 1,077,000
 - ・芦原小学校教室棟（含給食調理場）増築等事業 132,400
 - ・新曾北小学校外壁及び屋上防水改修事業 220,500
 - ・笹目小学校外壁及び屋上防水改修事業 253,900
 - ・戸田第二小学校外壁及び屋上防水等改修事業 99,000

歳出予算の概要

目的別分類

目的別分類は、歳出をその行政目的に応じて区分するもので、予算の「款」を基準としています。
(歳出：目的別)

(単位：千円)

款	令和5年度	令和4年度	比較	対前年度 伸率(%)	構成比(%)
1 議会費	400,372	391,825	8,547	2.2	0.7
2 総務費	6,128,331	5,305,949	822,382	15.5	10.4
3 民生費	27,417,745	26,804,059	613,686	2.3	46.4
4 衛生費	3,993,512	3,595,075	398,437	11.1	6.8
5 労働費	30,828	47,632	16,804	35.3	0.0
6 農林水産業費	11,643	9,395	2,248	23.9	0.0
7 商工費	713,507	1,084,038	370,531	34.2	1.2
8 土木費	5,638,709	4,673,222	965,487	20.7	9.5
9 消防費	1,755,551	1,499,874	255,677	17.0	3.0
10 教育費	9,698,250	9,573,777	124,473	1.3	16.4
11 災害復旧費	10	10	0	0.0	0.0
12 公債費	3,017,237	3,178,519	161,282	5.1	5.1
13 諸支出金	154,305	156,625	2,320	1.5	0.3
14 予備費	100,000	100,000	0	0.0	0.2
歳出合計	59,060,000	56,420,000	2,640,000	4.7	100.0

主な科目の増減内容 (単位：千円)

総務費

10.4%増

総務費は約8億2,000万円の増額で、本庁舎修繕(委員会室、天井版、トイレ等)やスロープ改修等工事等を増額とする他、システム関連として電子住民情報システム標準化対応業務等を皆増としています。また、各選挙費用の増減も行っています。

・庁舎スロープ改修等工事業務	+ 236,630	(60,291	296,921)
・本庁舎修繕(委員会室、天井版、トイレ等)	+ 101,962	(7,201	109,163)
・住民情報システム標準化対応業務	+ 94,270	(0	94,270)
・県議会議員及び県知事選挙	+ 60,437	(23,474	83,911)
・参議院議員選挙	48,056	(48,056	0)

民生費

2.3%増

民生費は約6億1,000万円の増額で、民間保育所事業や介護保険特別会計繰出金等を増額する他、健康福祉の杜改修工事設計業務、認定こども園施設整備事業等を皆増としています。また、国民健康保険特別会計繰出金や学童保育室運営事業等を減額としています。

・民間保育所事業	+ 297,866	(4,378,953	4,676,819)
・介護保険特別会計繰出金	+ 100,514	(1,199,874	1,300,388)
・健康福祉の杜改修工事設計業務	+ 27,610	(0	27,610)
・認定こども園施設整備事業	+ 109,039	(0	109,039)
・国民健康保険特別会計繰出金	82,215	(1,188,521	1,106,306)
・学童保育室事業	36,405	(828,654	792,249)

衛生費 11.1%増

衛生費は約4億円の増額で、出産・子育て応援助成金支給事業や蕨戸田衛生センター分担金等を増額しています。

・ 出産・子育て応援助成金支給事業	+ 155,000 (0	155,000)
・ 蕨戸田衛生センター分担金	+ 89,540 (799,599	889,139)

労働費 35.3%減

労働費は約1億7,000万円の減額で、労働対策事業の預託金等が減額しています。

・ 中央労働金庫預託金	17,317 (37,000	19,683)
-------------	-----------------	----------

農林水産業費 23.9%増

農政対策事業費は約200万円の増額で、美里町じゃがいも掘り企画・運營業務等を増額しています。

・ 美里町じゃがいも掘り企画・運營業務	+ 396 (463	859)
---------------------	-------------	-------

商工費 34.2%減

商工費は約3億7,000万円の減額で、中小企業融資事業や地域暮らし応援券支給業務等が減額しています。また、プレミアム付商品券や戸田橋花火大会に係る費用等の増額をしています。

・ 中小企業融資事業	52,586 (243,052	190,466)
・ 地域暮らし応援券支給業務	468,709 (468,709	0)
・ 商工会補助金(プレミアム付商品券含む)	+ 100,220 (19,803	120,023)
・ 戸田橋花火大会	+ 46,352 (114,853	161,205)

土木費 20.7%増

土木費は約9億6,500万円の増額で、新曽第一及び第二の特別会計繰出金や道路補修事業、都市計画道路前谷馬場線整備事業等を増額しています。

・ 道路補修事業	+ 155,896 (194,552	350,448)
・ 都市計画道路前谷馬場線整備事業	+ 244,554 (173,023	417,577)
・ 新曽第一土地区画整理事業特別会計繰出金	+ 47,318 (742,638	789,956)
・ 新曽第二土地区画整理事業特別会計繰出金	+ 203,578 (315,810	519,388)

消防費 17.0%増

消防費は約2億5,500万円の増額で、災害対応特殊救急自動車と消防団車を購入する消防車両等整備維持管理事業や東部分署改築事業等を増額しています。

・ 東部分署改築事業	+ 105,236 (0	105,236)
・ 消防車両等整備維持管理事業	+ 53,364 (4,191	57,555)

教育費 1.3%増

教育費は約1億2,400万円の増額で、小・中学校電子黒板機能付プロジェクトの導入で小学校施設管理費と中学校施設管理費を増額としている他、空調整備等により中学校施設整備費を増額しています。また、戸田第一小学校改築等工事等の進捗状況により小学校施設整備事業が減額しています。

・ 小学校施設管理費	+ 480,096 (800,510	1,280,606)
・ 小学校施設整備事業	1,275,941 (4,537,962	3,262,021)
・ 中学校施設管理費	+ 269,747 (379,486	649,233)
・ 中学校施設整備事業	+ 91,011 (193,613	284,627)

性質別分類

(歳 出 : 性質別)

単位：千円

区 分		令和5年度	令和4年度	比 較	対前年度 伸率(%)	構成比(%)
義務的 経費	人 件 費	9,072,257	8,877,032	195,225	2.2	15.4
	扶 助 費	18,263,002	17,955,971	307,031	1.7	30.9
	公 債 費	3,017,237	3,178,519	161,282	5.1	5.1
	計	30,352,496	30,011,522	340,974	1.1	51.3
投 資 的 経 費		5,061,738	5,407,217	345,479	6.4	8.6
物 件 費		12,320,762	10,596,532	1,724,230	16.3	20.8
維 持 補 修 費		480,963	280,658	200,305	71.4	0.9
補 助 費 等		5,909,693	5,445,357	464,336	8.5	10.0
積 立 金		110,419	111,146	727	0.7	0.2
貸 付 金		247,054	315,251	68,197	21.6	0.4
繰 出 金		4,476,875	4,152,317	324,558	7.8	7.5
予 備 費		100,000	100,000	0	0.0	0.2
計		59,060,000	56,420,000	2,640,000	4.7	100.0

主な増減内容 (単位:千円)

義務的経費

その支出が義務づけられ任意に削減できない経費で、人件費、扶助費、公債費をいいます。

1.1%増

義務的経費は約3億4,100万円の増額で、扶助費では民間保育所事業や生活保護扶助費等を増額したため、扶助費全体で約3億700万円の増額となります。また、人件費は前年度に比べ約1億9,500万円の増額、公債費は約1億6,100万円の減額としています。

投資的経費

その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費をいい、普通建設事業費、災害復旧費がこれらに分類されます。

6.4%減

投資的経費は約3億4,500万円の減額で、戸田第一小学校改築工事の進捗状況等により小学校施設整備事業を減額したことが主な要因となっています。

物件費

地方公共団体が支出する消費的な経費です。

16.3%増

物件費は約17億2,400万円の増額で、市内公共施設の電気・ガス料金高騰への対応、全小中学校への電子黒板機能付きプロジェクトの導入等が主な要因となっております。

繰出金

一般会計と特別会計相互間において支出される経費です。地方公営企業法が適用される事業への繰出金は補助費等に分類されます。

7.8%増

繰出金は約3億2,500万円の増額としており、国民健康保険特別会計繰出金以外の特別会計繰出金は全て増額となります。

・国民健康保険特別会計繰出金	82,215 (1,188,521	1,106,306)
・介護保険特別会計繰出金	+ 100,514 (1,199,874	1,300,388)
・後期高齢者医療特別会計繰出金	+ 12,216 (256,622	268,838)
・市民医療センター特別会計繰出金	+ 36,023 (406,665	442,688)
・在宅介護支援事業特別会計繰出金	+ 7,318 (41,763	49,081)
・新首第一土地区画整理事業繰出金	+ 47,318 (742,638	789,956)
・新首第二土地区画整理事業繰出金	+ 203,578 (315,810	519,388)

市税の状況

市民税は、現年課税分と滞納繰越分の合計で、約6億5,500万円の増となっています。この内、個人市民税は納税義務者の増を見込むとともに、令和4年度実績を踏まえ約4億6,500万円の増、法人市民税は令和4年度調定額等を勘案し約1億9,000万円の増となっております。また、固定資産税は約3億8,300万円の増となっており、市税全体の予算総額は約297億8,300万円で、約10億9,000万円の増となっています。

1. 現年課税分

(単位：千円)

区分	年度	令和5年度			令和4年度			前年度当初予算額との比較	
		当初調定見込額	当初予算額	徴収率 %	当初調定見込額	当初予算額	徴収率 %	金額	伸率
市民税	個人	11,141,018	10,985,042	98.6	10,683,792	10,512,850	98.4	472,192	4.5
	法人	2,121,559	2,106,708	99.3	1,934,307	1,914,963	99.0	191,745	10.0
	計	13,262,577	13,091,750	98.7	12,618,099	12,427,813	98.5	663,937	5.3
固定資産税	固定資産税	13,063,987	13,011,730	99.6	12,694,921	12,618,750	99.4	392,980	3.1
	国有資産等所在市交付金	341,572	341,572	100.0	347,805	347,805	100.0	6,233	1.8
	計	13,405,559	13,353,302	99.6	13,042,726	12,966,555	99.4	386,747	3.0
軽自動車税	種別割	135,129	132,561	98.1	128,790	125,956	97.8	6,605	5.2
	環境性能割	10,111	10,111	100.0	7,007	7,007	100.0	3,104	44.3
	計	145,240	142,672	98.2	135,797	132,963	97.9	9,709	7.3
市たばこ税		1,116,894	1,116,894	100.0	1,114,825	1,114,825	100.0	2,069	0.2
都市計画税		1,899,971	1,892,371	99.6	1,862,401	1,851,226	99.4	41,145	2.2
合計		29,830,241	29,596,989	99.2	28,773,848	28,493,382	99.0	1,103,607	3.9

2. 滞納繰越分

(単位：千円)

区分	年度	令和5年度			令和4年度			前年度当初予算額との比較	
		当初調定見込額	当初予算額	徴収率 %	当初調定見込額	当初予算額	徴収率 %	金額	伸率
市民税	個人	443,832	115,396	26.0	519,868	122,688	23.6	7,292	5.9
	法人	28,597	8,464	29.6	35,520	10,513	29.6	2,049	19.5
	計	472,429	123,860	26.2	555,388	133,201	24.0	9,341	7.0
固定資産税		138,895	53,057	38.2	153,782	56,437	36.7	3,380	6.0
軽自動車税		8,433	1,408	16.7	8,385	1,458	17.4	50	3.4
都市計画税		20,151	7,697	38.2	22,220	8,154	36.7	457	5.6
合計		639,908	186,022	29.1	739,775	199,250	26.9	13,228	6.6

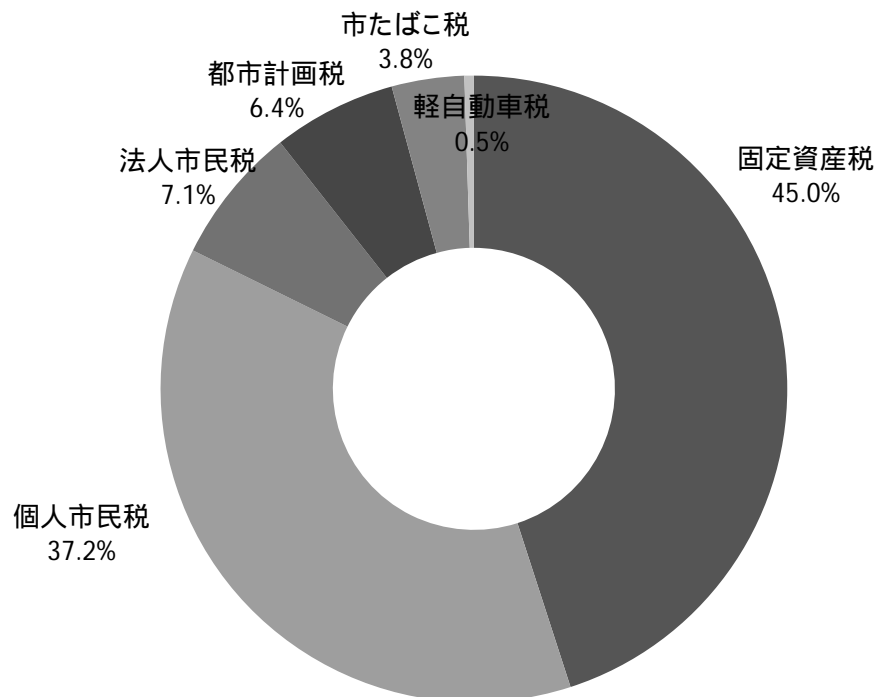
3. 合計

(単位：千円)

区分	年度	令和5年度		令和4年度		前年度当初予算額との比較	
		当初調定見込額	当初予算額	当初調定見込額	当初予算額	金額	伸率
市 民 税	個人	11,584,850	11,100,438	11,203,660	10,635,538	464,900	4.4%
	法人	2,150,156	2,115,172	1,969,827	1,925,476	189,696	9.9%
	計	13,735,006	13,215,610	13,173,487	12,561,014	654,596	5.2%
固定 資産 税	固定資産税	13,202,882	13,064,787	12,848,703	12,675,187	389,600	3.1%
	国有資産等 所在市交付金	341,572	341,572	347,805	347,805	6,233	1.8%
	計	13,544,454	13,406,359	13,196,508	13,022,992	383,367	2.9%
軽自動車税		153,673	144,080	144,182	134,421	9,659	7.2%
市たばこ税		1,116,894	1,116,894	1,114,825	1,114,825	2,069	0.2%
都市計画税		1,920,122	1,900,068	1,884,621	1,859,380	40,688	2.2%
合計		30,470,149	29,783,011	29,513,623	28,692,632	1,090,379	3.8%

4. 市税の構成比

市税
29,783,011千円



子ども応援プロジェクト

新規

全小中学校への電子黒板機能付きプロジェクタの導入

【教育総務課】

664,267 千円

児童生徒の学習意欲・理解力の向上や授業効率のアップを目指すため、全小中学校の全ての教室に電子黒板機能付きプロジェクタとホワイトボードを導入する。

教師と児童生徒や児童生徒同士の対話が生まれやすい基盤を整備し、協働的な学びを推進する。

設置対象学校

小学校 11 校、中学校 5 校 戸田東小・中学校は導入済み



新規

全小中学校トイレ洋式化と

バリアフリー化に向けた設計業務

【教育総務課】

45,514 千円

令和 7 年度までに全小中学校の「トイレ洋式化 100%」と「バリアフリー化」の実現にむけた設計業務を実施する。

整備内容

トイレの洋式化、バリアフリー設備（車椅子用トイレ・スロープ・エレベーター等）

事業スケジュール

令和 5 年度 改修工事設計業務

令和 6 年度・令和 7 年度 改修工事实施

【トイレの洋式化 71% 100%】



新規

こども家庭センターの設置

【こども家庭支援室】

52,242 千円

妊産婦や虐待を受ける子ども、ヤングケアラーを含め、全ての子育て世帯への一体的・包括的な支援を行うため、こども家庭センターを設置し、人員体制を強化する。

・家庭児童相談員の増員（3 名 5 名）

・ヤングケアラーコーディネーター等の専門的な人員を新たに配置

【国庫支出金 14,320 千円、県支出金 2,318 千円、諸収入 335 千円】



拡大

出産祝い子育て応援ギフト事業

【こども家庭支援室】

9,676 千円

令和 5 年 4 月 1 日以降に出生したこどもがいる子育て世帯へ子育て応援ギフト 5,000 円を配付する。

（子育てグッズを購入できる Amazon ギフトカードを想定）

戸田市の事業実施により、埼玉県の新規事業である

埼玉県子育てファミリー応援事業の対象となる。

（1 万円相当のギフトボックスを配送）



拡大 こどもの新たな居場所の創出

【こども家庭支援室】

9,303 千円

こどもの居場所の担い手を支援し、新たな居場所づくりに繋げることで、こどもの社会的孤立を防止する。

こどもやその保護者がより利用しやすくなるよう、居場所サイトを開設し、情報発信を強化する。

**拡大** 全小中学校 R S T 授業改善研究事業

【教育政策室】

9,188 千円

学力向上と深い相関があるリーディングスキル（読解力）の向上を目指し、読解力診断ツールを活用しながら授業改善につなげる。

【リーディングスキル（読解力）】

図表も含めたあらゆる言語化された情報を正確に読める力、AI（人工知能）に代替されないためにも必要となる力

**拡大** 教育支援センター「すてっぷ」の拡充等

【教育政策室】

34,102 千円

不登校児童生徒の居場所となる教育支援センター「すてっぷ」の利用状況を踏まえ、西部地区に「第2すてっぷ」を増設する。

全小学校の「ぱれっとルーム」とともに児童生徒の多様な学びの場を整備する。

**拡大** 防犯カメラによる見守り体制の強化

【くらし安心課】

4,781 千円

町会設置の防犯カメラ 73 基を市へ移管する。

「町会設置カメラ」と「戸田市の見守り防犯カメラ 300 基」を一体的に運用し、犯罪が起こりにくい環境の実現を目指す。

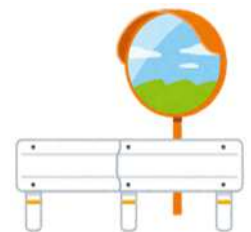
**拡大** 交通安全施設の更新及び整備

【道路管理課】

36,281 千円

第 5 期埼玉県通学路整備計画に基づき小中学校の通学路等の危険箇所や交通安全対策が必要な箇所へ施設の更新・整備する。

・車止めや路面標示等を 18 箇所設置



100年健康プロジェクト

新規 スマートウェルネスシティ推進プランの策定

【福祉保健センター】

8,030 千円

スポーツ推進やシニア活躍推進、まちづくり・公園整備を通じた賑わい創出など、健康づくりに寄与する取組を包含した総合計画として、「スマートウェルネスシティ推進プラン」を策定する。

- ・賑わい創出や自然と歩きたくなるなどの「運動によるまちづくり」
- ・食の大切さ、健康メニューの発信などの「食による健康づくり」
- ・シニアの活躍、生きがいなどの「社会のつながりによる健康づくり」



新規 まちなかウォーカブル推進事業

【都市計画課】

20,537 千円

市内3駅周辺の街路や公園などの公共空間を歩きたくなる場所へ転換し、人々が交流できる賑わいの場を創出する「まちなかウォーカブル推進事業」を推進する。

「都市の魅力向上」とともに、「健康維持・増進」へも寄与

令和5年度の主な取組

北戸田駅周辺を対象に、官民連携による協議会を設置し、居心地がよく歩きたくなるまちなかの形成を目指すための「将来ビジョン」を策定する。



拡大 キッズ健幸アンバサダー養成プロジェクトの本格実施

【福祉保健センター】

14,918 千円

市内小学校にオリンピック・パラリンピアンを招き、小学生が「運動の楽しさ」や「健康における運動の大切さ」を学ぶための授業を実施する。

授業を受けた小学生がキッズ健幸アンバサダーとして、運動の大切さを家族や地域の高齢者に伝え、市民がスポーツに慣れ親しむことを目指す。

令和5年度は5校へ拡大予定

【国庫支出金 10,000 千円】



新規 がん患者への補助金の創設

【福祉保健センター】

10,173 千円

「戸田市がん対策推進条例」の制定に伴い、がん患者の外見の変化に伴う苦痛の軽減やがん患者の家庭への支援として、2つの戸田市独自の補助金を創設する。

医療用補正具購入費補助（ウィッグや補正下着など）

若年がん患者ターミナルケア在宅支援事業補助

（終末期に在宅での療養を支援するターミナルケア）

新規

食生活改善による健康づくり

【福祉保健センター】

608 千円

とだPR大使鳥羽シェフや日本薬科大学などと連携した取組の企画・発信を行う。

「食」への興味・関心を高め、健康的な食習慣意識を醸成し、健康寿命の延伸につなげる。

**新規**

TODA 元気体操の充実と地域資源マップの制作

【健康長寿課】

7,440 千円

介護予防活動等の社会的資源を集約した「地域資源マップ」を作成し、高齢者や医療関係者等への情報発信を強化する。

「TODA 元気体操」を充実させ、高齢者が地域とのつながりを通じて生き生きと自立した生活を送るための介護予防活動を活性化させる。

【戸田市が目指す社会的処方による医療・福祉・地域連携】
医師が患者の健康の社会的決定要因を掘り下げ、患者の健康が改善されるよう「患者」と「地域の社会的資源」をつなげる。

**新規**

シニア活躍推進プランの策定

【健康長寿課】

5,280 千円

100年健康プロジェクトの一環であるシニア世代の活躍や、生きがいを支援する「(仮称)戸田市シニア社会参加推進プラン」を令和5年度末までに策定する。

**新規**

健康福祉の杜大規模改修

【健康長寿課】

27,610 千円

施設の老朽化に伴い、大規模改修のための設計を実施する。特別養護老人ホームやデイサービスなどの施設サービスは改修中も継続して提供する。

事業スケジュール

令和5年度

設計実施

令和6年度～令和8年度 大規模改修



防災プロジェクト

拡大 実践的な防災訓練の実施

【危機管理防災課】

18,986 千円

地域防災力の向上と適切な避難行動を促すため、現実に即した実践的な防災訓練を実施する。

災害事例を踏まえた主な訓練

- ・住民版防災訓練
- ・避難所開設、運営訓練
- ・ブラックアウト訓練
- ・水害避難訓練
- ・ペット同行避難訓練



新規 「バーチャル浸水体験」の導入

【危機管理防災課】

2,849 千円

AR（拡張現実）など先進テクノロジーを活用した浸水被害を疑似体験できる機器を導入する。

水害避難訓練やまちづくり出前講座等でのバーチャル浸水体験を通し、子どもから大人まで災害リスクを直感的に理解できる機会を提供する。



新規 中学生防災士の育成

【危機管理防災課】

3,200 千円

災害発生時の共助の担い手不足を解消するため、「中学生」を対象とする防災士資格取得支援補助金を創設する。

- ・市内中学校から合計約 70 名の取得を目標
- ・資格取得費用は、一部費用を除き全額補助



継続 東部分署改築工事の実施設計

【消防本部総務課】

98,297 千円

東部分署の消防活動拠点機能の強化を図るため、改築工事の実施設計を行う。

事業スケジュール

- | | |
|-----------------|------|
| 令和 5 年度 | 実施設計 |
| 令和 6 年度～令和 7 年度 | 改築工事 |
| 令和 8 年度 | 運用開始 |



継続 北大通り地下に雨水貯留管を整備

【下水道施設課】 1,449,500 千円

戸田駅西口から山宮橋付近までの北大通り地下に雨水貯留管（内径 6m、延長約 920m）を整備する。

25mプール約 86 杯に相当する 26,000 m³の貯留を実現

事業スケジュール

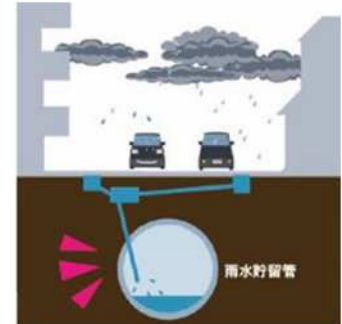
令和 3 年度～令和 6 年度 工事実施

令和 7 年度 供用開始

【国庫支出金 724,750 千円】



下水道事業会計



継続 雨水樹の増設

【下水道施設課】 15,991 千円

道路上に雨水樹を増設し、排水能力を向上させ、集中豪雨による道路の冠水被害を軽減する。

増設箇所（15 箇所）

戸田第一小学校周辺、戸田中学校周辺

戸田東小中学校周辺

下水道事業会計



拡大 雨水管渠の整備

【下水道施設課】 148,921 千円

雨水管渠未整備地区である新曽地区と笹目地区北大通り以北の雨水管渠を整備し、集中豪雨による浸水被害を軽減する。

整備箇所

・新曽地区で延長約 130m

・笹目地区で延長約 160m

【国庫支出金 56,940 千円】

下水道事業会計



令和 5 年度の主な取組（3 大プロジェクト以外）

拡大 公共施設の照明器具を L E D 化

【各課】 102,188 千円

市内の全ての公共施設の照明器具を、従来の蛍光灯や水銀灯から省エネ効果の高い L E D 器具へ交換する。
環境負荷を軽減し、年間約 5,500 万円の電気料金削減を見込む。
L E D 化は施設の特性・状況に合わせ、リース契約又は修繕にて実施



拡大 太陽光発電システムや電気自動車の導入支援

【環境課】 25,125 千円

脱炭素社会の実現に向け、補助金メニューを拡充する。

環境配慮型システム等設置費補助金

- ・ 宅配ボックス補助の新設
 - 住宅又は事業所 上限 3 万円
 - 集合住宅共有部 上限 10 万円
- ・ 太陽光発電の補助上限拡充
 - 個人住宅 上限 15 万円 20 万円

電気自動車等導入費補助金

- ・ 電気軽自動車補助の新設 補助金額 10 万円/台 等



拡大 2050 年ゼロカーボンシティを見据えた

戸田市環境基本計画の改定

【環境課】

5,000 千円

2050 年ゼロカーボンシティ実現のため、戸田市環境基本計画を改定する。

2030 年度の温室効果ガス削減目標を
2013 年度比 26% から 46% 以上に引き上げ
引き上げに伴い、環境施策の見直し・拡充を行う。



新規 戸田市 SDGs 共創基金の活用

【協働推進課】

22,000 千円

SDGs 共創基金を活用し、

- ・ 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助
 - ・ 地域課題の解決等への取り組み補助
 - ・ サクラソウプロジェクトの推進
- などを実施する。



新規 プレミアム商品券の発行

【経済戦略室】

99,020 千円

コロナ禍や物価高騰の影響を受ける市内経済を下支えするため、プレミアム商品券を電子商品券として販売する。

事業者支援と市内消費の活性化へ

プレミアム商品券の概要

- ・プレミアム率 20%
- ・1セット額面 12,000 円の商品券を 10,000 円で販売

**拡大** 公共施設等総合管理計画の改訂 【資産マネジメント推進室】

6,720 千円

市民ニーズや社会情勢の変化に対応するため、公共施設等総合管理計画を改訂する。

- ・外部検討委員会の設置
- ・複合化を検討するとされている西部福祉センターと美笹中学校のあり方について住民アンケートを実施



また、戸田市スポーツセンター等のあり方についても検討を開始する。

新規 スポーツセンターのあり方の検討業務 (7,150 千円)**拡大** 公園のリニューアル工事

【みどり公園課】

137,245 千円

地域のニーズをワークショップ等により取り入れ、上戸田地区の大前公園の大規模な改修整備を行う。

開設から 30 年以上経過した公園の中から、地域に親しまれるポテンシャルがある公園をモデル公園に選定。

**拡大** 第 70 回戸田橋花火大会の開催

【経済戦略室】

159,522 千円

戸田橋花火大会では、観客同士の密集を防ぐため、有料席エリアを拡大する。

この拡大に伴って増加する交通整理に対応するため警備体制を強化する。

安心・安全な戸田橋花火大会を 4 年ぶりに開催へ



新規

公共施設・スポーツ施設使用料のキャッシュレス決済導入
【デジタル戦略室】

52,867 千円

別々に運用している公共施設予約システムとスポーツ施設予約管理システムを統合する。

統合時に、キャッシュレス決済を導入

(令和 5 年 12 月)

公共施設予約システム

福祉センター等の市内 11 の施設

スポーツ施設予約システム

スポーツセンター、彩湖・道満グリーンパーク等のテニスコート等



拡大

市役所窓口のキャッシュレス決済拡大 【デジタル戦略室】

2,941 千円

キャッシュレス対象業務を拡大し、クレジットカード、電子マネー、QRコードによる決済導入する。(令和 5 年 12 月)

キャッシュレス決済の拡大手続き

- ・ 保育園や学童保育室の延長保育料等
- ・ 粗大ごみ収集手数料
- ・ 犬鑑札交付等手数料



拡大

LINE を活用した行政サービス拡大 【デジタル戦略室】

3,032 千円

LINE 公式アカウントを活用し、オンライン手続きを可能とする行政サービスを拡大する。

対象サービス

- ・ 粗大ごみの申込み
- ・ 犬関連の登録申請等



拡大

「書かない窓口」サービスの拡充 【デジタル戦略室】

4,859 千円

「おくやみコーナー」でのノウハウを活用し、利用者が市役所窓口で申請書を書く必要のない「書かない窓口」を拡充する。

オンライン申請に不慣れな高齢者等を取り残さない市役所窓口へ



令和5年度 消費税率の引上げ分に係る地方消費税交付金の使途について

【歳入】

・地方消費税交付金(社会保障財源化分) 16.5億円

【歳出】

・地方消費税交付金(社会保障財源化分)充当事業に要する経費 123.6億円

【地方消費税交付金(社会保障財源化分)充当事業に要する経費】

(単位:千円)

事業名		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県 支出金	市債	その他	引上げ分の 地方消費税 (社会保障財源 化分の地方消 費税交付金)	その他
社会福祉	障害者自立支援事業	3,213,163	2,308,557			258,424	646,182
	高齢者介護予防・生活支援事業	159,541			10,340	42,623	106,578
	施設型給付事業	4,887,065	2,870,794		441,161	449,971	1,125,139
	学童保育室事業	792,249	327,193		48,734	118,933	297,389
	小計	9,052,018	5,506,544	0	500,235	869,951	2,175,288
社会保険	国民健康保険特別会計繰出金	1,106,306	309,970			227,494	568,842
	介護保険特別会計繰出金	1,300,388	80,385		2,900	347,697	869,406
	小計	2,406,694	390,355	0	2,900	575,191	1,438,248
保健衛生	感染症対策事業	509,527	12,792			141,905	354,830
	親子保健事業	394,614	171,665		2,582	62,953	157,414
	小計	904,141	184,457	0	2,582	204,858	512,244
合計		12,362,853	6,081,356	0	505,717	1,650,000	4,125,780

令和5年度 ボートレース事業収益金充当に関する調

(単位:千円)

(款別) 事業名等	充当額	説明	構成比
【一般会計】			
(土木費)			
さくら川整備	33,627	○工事請負費	
公園施設改良・改修	42,319	○工事請負費	
下水道費(負担金)	50,000	○負担金及び補助金	
小 計	125,946		25.2%
(教育費)			
小学校備品購入	65,031	○備品購入費	
中学校備品購入	26,622	○備品購入費	
小 計	91,653		18.3%
(諸支出金)			
地方公共団体金融機構納付金	144,856	○地方公共団体金融機構納付金	
小 計	144,856		29.0%
合計【一般会計】	362,455		72.5%
【国民健康保険特別会計】			
(保険給付費)			
療養諸費	49,944	○療養諸費	10.0%
【市民医療センター特別会計】			
(総務費)			
総務管理費	22,134	○一般管理費	4.4%
【新曽第一土地区画整理事業特別会計】			
(事業費)			
事業費	39,498	○工事請負費	7.9%
【新曽第二土地区画整理事業特別会計】			
(事業費)			
事業費	25,969	○工事請負費	5.2%
合計【特別会計】	137,545		27.5%
総合計【一般会計+特別会計】	500,000		100.0%

令和5年度 戸田市水道事業会計予算

1. 収益的収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	対前年度比較	
			金 額	伸び率(%)
(収入)				
第1款 水道事業収益	2,599,499	2,651,068	51,569	1.9
主要な収益	給水収益	2,192,133	2,257,448	65,315 2.9
	その他営業収益	305,895	289,127	16,768 5.8
(支出)				
第1款 水道事業費用	2,633,342	2,579,392	53,950	2.1
主要な費用	原水及び浄水費	1,252,833	1,234,410	18,423 1.5
	減価償却費	716,237	732,347	16,110 2.2
(収入) - (支出)	33,843	71,676	105,519	

2. 資本的収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	対前年度比較	
			金 額	伸び率(%)
(収入)				
第1款 資本的収入	291,542	303,893	12,351	4.1
主要な収入	企業債	192,137	200,600	8,463 4.2
	工事負担金	73,955	83,323	9,368 11.2
(支出)				
第1款 資本的支出	1,097,897	958,870	139,027	14.5
主要な建設 改良事業	配水管布設事業	14,635	主な工事 ・ 配水管布設工事 ・ 浄水場設備更新工事 ・ 配水管更新工事	
	浄水場整備事業	294,739		
	配水管改良事業	391,998		
	小 計	701,372		
(収入) - (支出)	806,355	654,977	151,378	

令和5年度 戸田市下水道事業会計予算

1. 収益の収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	対前年度比較	
			金 額	伸び率(%)
(収入)				
第1款 下水道事業収益	2,712,894	2,823,016	110,122	3.9
主要な収益	下水道使用料	1,445,440	1,495,332	49,892 3.3
	他会計負担金	770,324	804,599	34,275 4.3
(支出)				
第1款 下水道事業費用	2,557,089	2,656,077	98,988	3.7
主要な費用	管渠費	165,740	204,514	38,774 19.0
	施設費	207,609	175,225	32,384 18.5
	流域下水道費	663,516	696,960	33,444 4.8
	減価償却費	1,116,858	1,134,978	18,120 1.6
(収入) - (支出)	155,805	166,939	11,134	

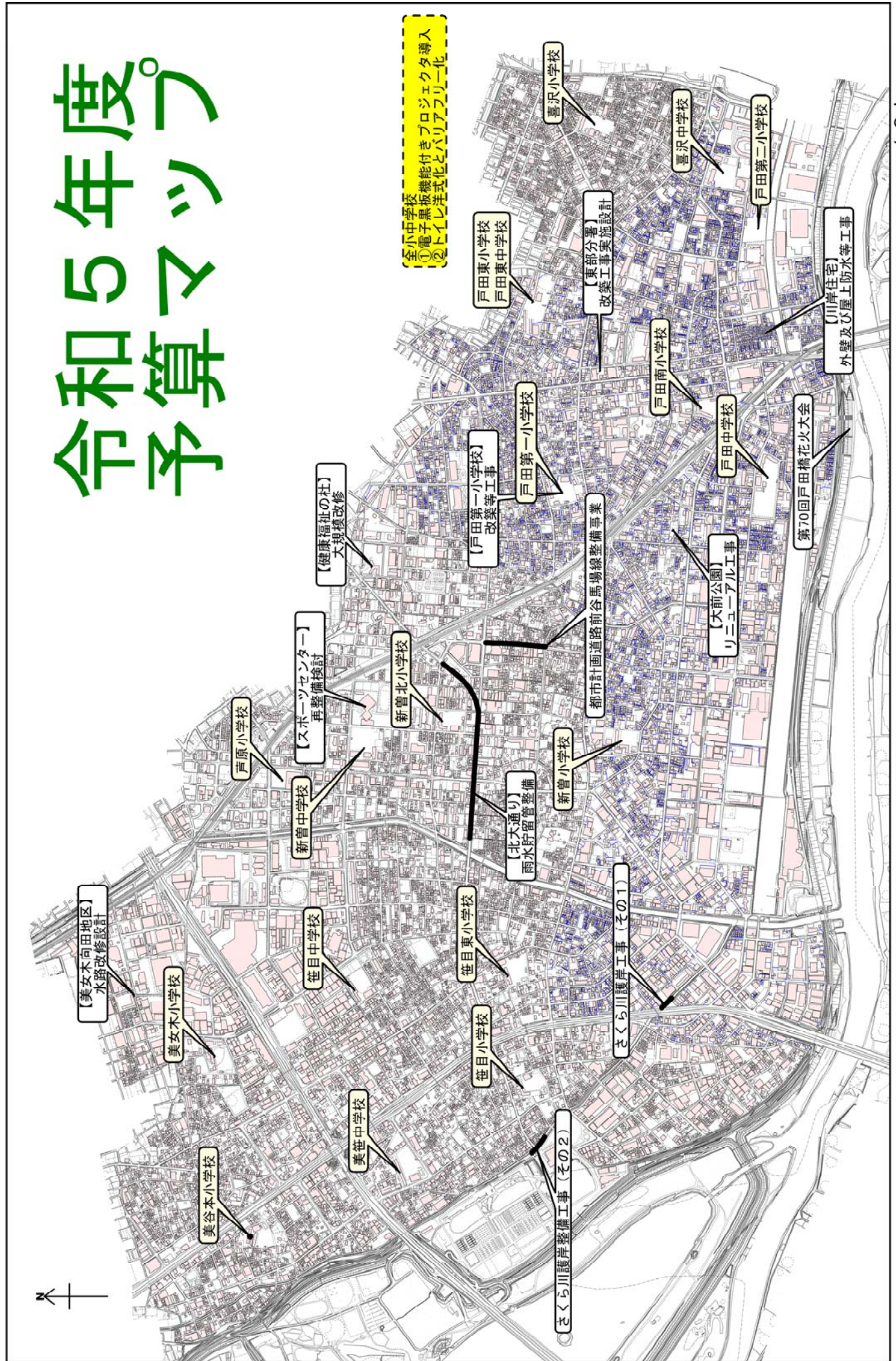
2. 資本の収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	対前年度比較	
			金 額	伸び率(%)
(収入)				
第1款 資本の収入	2,099,892	1,778,735	321,157	18.1
主要な収入	企業債	1,166,000	1,085,700	80,300 7.4
	国庫補助金	912,970	628,100	284,870 45.4
(支出)				
第1款 資本の支出	2,881,159	2,386,945	494,214	20.7
主要な建設 改良事業	雨水整備事業	1,622,017	主な工事等 ・ 雨水貯留管築造工事委託 ・ 浸水対策工事 ・ 雨水工事 ・ 汚水工事	
	汚水整備事業	484,625		
	施設改良事業	82,899		
	小 計	2,189,541		
(収入) - (支出)	781,267	608,210	173,057	

令和5年度 予算マツ

全小中学校
機能付きプロジェクタ導入
①電子黒板形式とパリアフリー化
②トイレ洋式化とパリアフリー化



1.0 km
1:23,500